



はーとふる久留米

くるめ 福祉

平成
26年

7
月号

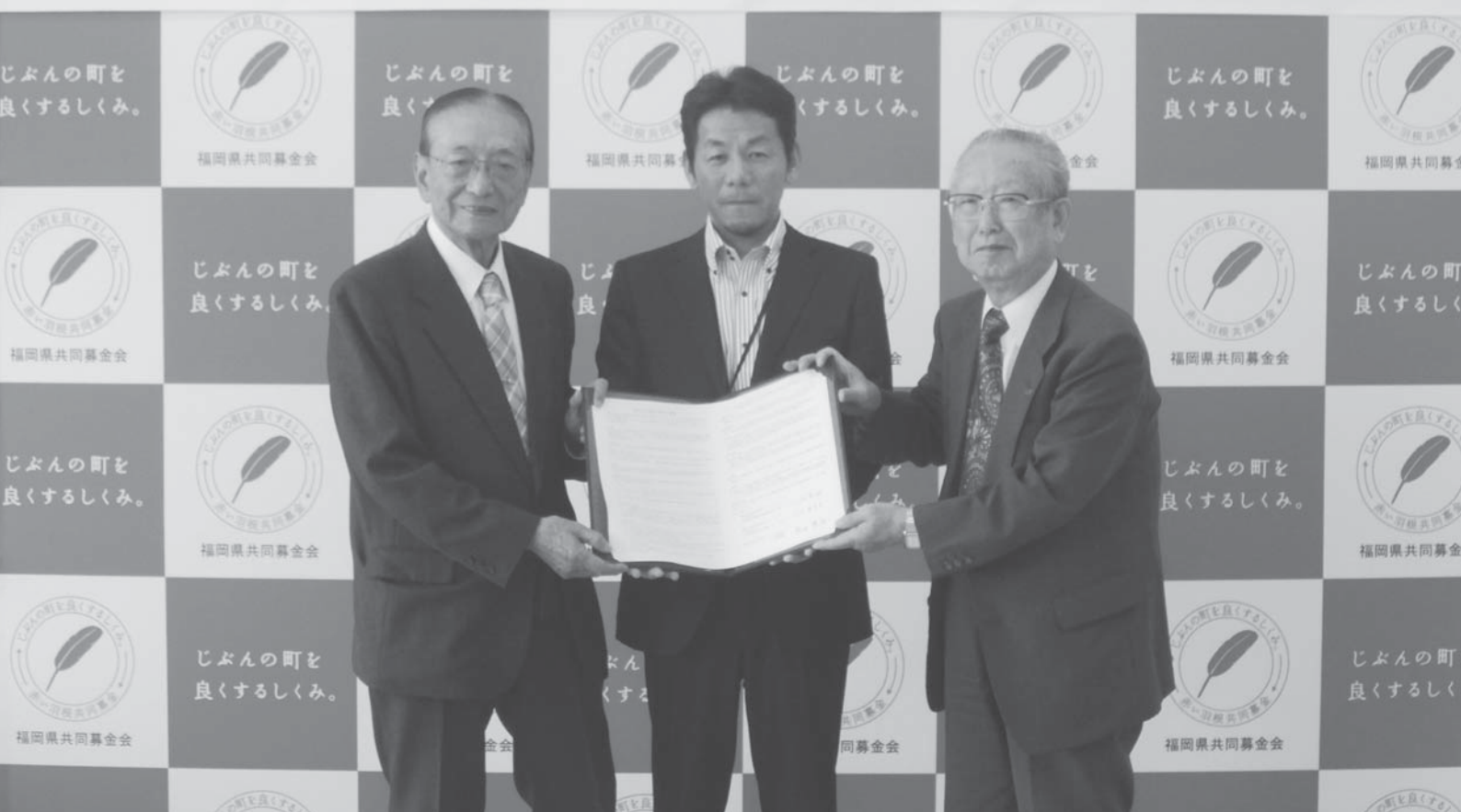
月号

No.151

平成25年度 久留米市社会福祉協議会 事業報告	2
ご相談ください ふれあい福祉相談所	3
社会福祉協力校	4
ボランティア交差点	5
市総合福祉会館・自主クラブ参加者募集	6
たくさんの寄付をありがとう	7
赤十字講習会	8

発行 久留米市社会福祉協議会 久留米市長門石1丁目1-34 ☎0942・34・3035 /印刷 多田印刷株式会社
「はーとふる久留米」は久留米市社会福祉協議会の愛称です。
<http://www.heartful-volunteer.net/> E-mail:heartful@kumin.ne.jp

寄付つき自賠償保険 合同調印式



5月2日、フリーランスプランニング株式会社（東町 代表取締役 馬田博昭氏：写真中央）、共同募金会久留米市支会及び市社会福祉協議会との「寄付つき自賠償保険」の合同調印式が行われました。

「寄付つき自賠償保険」は、フリーランスプランニング株式会社で自賠償保険を契約または更新すると、同社が共同募金会と市社会福祉協議会に1件につき100円ずつの合計200円が寄付されるものです。

共同募金会では、企業などが販売した商品の売り上げから一部を募金に充てる「寄付つき商品」（P8参照）などと一緒に取り組んでいただける企業を募集しています。ぜひご協力をお願いします。



みんなでつくろう みんなのふくし

平成25年度 久留米市社会福祉協議会 事業報告

一人ひとりが尊重され、生きている幸せを実感できる福祉のまちづくりに向けて、「こころあふれる 支え合いのまち くるめ」の実現を目指し、次の事業を積極的に推進してまいりました。

○ふれあいのまちづくり事業の推進

23,456,873円

- ・「第5次地域福祉活動計画」の周知に努めるとともに、各地区社協が策定する地域福祉活動計画づくりの支援を行いました。
- ・地域で福祉活動を支える人材の育成とノウハウの共有化に努めました。
- ・「ふれあい訪問活動」「食事サービス」「ふれあい・いきいきサロン」等への活動支援を行いました。

○生活支援機能・相談機能の充実

27,017,229円

- ・行政窓口との連携・協力関係を強化し、総合的な相談窓口サービス機能の充実を図りました。
- ・民生委員の一齐改選に伴ない、新任者を対象に「ふれあい福祉相談員研修会」を開催し、相談員の役割と機能について共有しました。
- ・「成年後見制度」への体制・対応の仕組みづくりに着手しました。

○ボランティアセンター機能強化の推進

10,414,084円

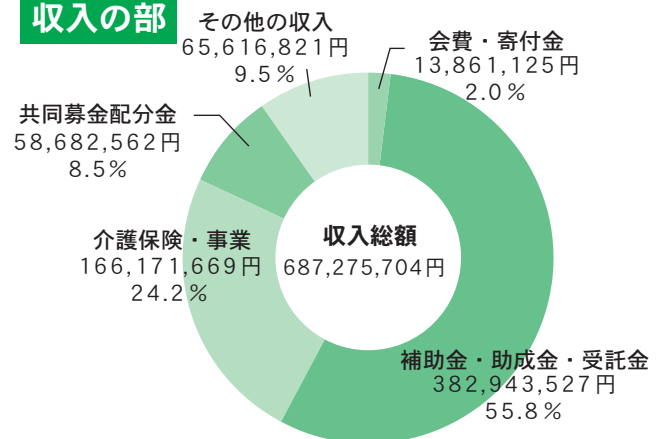
- ・久留米市ボランティア連絡協議会との連携・協力により、ボランティアグループ間の情報交換や活動協力など、団体間の連携づくりを進めました。
- ・市内の保育園や小・中・高等学校など35校を社会福祉協力校に指定し、福祉への理解を進める機会としました。
- ・学校や企業等に、障害のある人やボランティア活動実践者をゲストティーチャーとして派遣するなど、福祉教育の支援を行いました。
- ・災害時に設置する災害ボランティアセンターの円滑な運営を図るため、災害ボランティアセンターの運営体制の整備と訓練等を行ないました。

○共同募金配分金事業

60,719,469円

- ・新たに、共同募金の「配分審査委員会」を設置し、十分な検討を重ね事業費補助方式で配分を行いました。
- ・ホームページや、フェイスブック・ツイッターといったソーシャルネットワークサービスを活用した広報啓発に努めました。
- ・社協活動への理解を深めるとともに、活動への参加につなげるために、地域の活動状況をお知らせする等、積極的な情報発信に取り組みました。

収入の部



貸借対照表 (平成26年3月31日現在)

(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	966,735,186円	流動負債	175,721,277円
固定資産	204,675,294円	固定負債	48,964,317円
基本財産	762,059,892円	固定負債	126,756,960円
その他の固定資産	245,561,100円	(純資産の部)	791,013,909円
	516,498,792円	基本金	7,000,000円
		基金	250,908,699円
		国庫補助金等特別積立金	102,185,986円
		その他の積立金	155,724,758円
		次期繰越活動収支差額	275,194,466円
		(うち当期活動収支差額)	77,213,702円
資産合計	966,735,186円	負債・純資産合計	966,735,186円

支出の部

